

2019年11月01日

お客様各位

神原汽船株式会社
定期船部

LSS (Low Sulphur Surcharge) 改定のご案内

拝啓 貴社、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2020年1月1日から国際海事機関(IMO)のMARPOL条約に基づき、船舶燃料油の硫黄含有率の上限が3.5%から0.5%へ引き下げられることとなり、燃料油の品質向上が求められます。本規制遵守に伴い発生するコストを補う為、2019年12月1日より、下記のとおりLSS (Low Sulphur Surcharge) を導入することとなりましたので、ご案内申し上げます。

何卒、ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

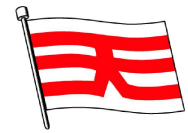
1. 名称 : LSS(Low Sulphur Surcharge)
2. 適用開始日 : 2019年12月1日以降、下記エリアから出港する貨物
3. 対象エリア : 全サービスエリア
4. お支払場所 : 海上運賃支払地
5. 適用料金 :

AA) 日本 ⇄ 直接寄港地 (天津・大連・青島・上海・寧波) 及び長江エリア・厦門・福州等、
中国国内フィーダーで輸送されるエリア

フルコンテナ USD45/TEU

混載便 USD5/RT (MINIMUM 1.00 RT)

続く



BB) RCL-KAMBARA サービス及びその他アジア発着サービス

| | | |
|------------|--------------------|------------------|
| 香港・台湾 | USD45/TEU | |
| フィリピン・ベトナム | USD80/TEU | |
| スリランカ | USD15/TEU | |
| 上記以外の東南アジア | USD80/TEU | |
| インド | USD168/TEU (インド向け) | USD86/TEU (日本向け) |
| 中東 | USD180/TEU (中東向け) | USD93/TEU (日本向け) |

(注意点)

※上記価格は2019年12月31日迄の適用レートとなります。

2020年1月1日以降については別途ご案内致します。

※冷蔵コンテナのLSSはドライコンテナの1.5倍となります。

※中国・香港・台湾エリアは現行料金からの改訂となります。

※適用開始日は弊社ホームページ記載のオリジナルスケジュール日となります。

本件に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

本社定期船部：084-987-1500 東京支店：03-3264-8805 阪神事務所：06-6443-1025